
アビス憑依伝～最強の人形使いになるんだもん！～

ビックボスと言ってくれ

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

アビス憑依伝〜最強の人形使いになるんだもん！〜

【Nコード】

N9205V

【作者名】

ビックボスと言ってくれ

【あらすじ】

現実↓TOAのアリエッタに憑依してしまった、32歳独身（笑）のヲタ少女が

チート能力を使って世界を変える物語。

ぶっちゃけ、作者がアリエッタ好きで書いた小説です。
温かい目で見てください

プロローグ（前書き）

コメントください。

プロローグ

「知らない天井だ・・・」

まさか、ホントにこのセリフを言える機会が来るとは・・・おねーさんビックリだ！

「あゝお取り込み中すみませんが、少しよろしいでしょうか？」

「誰よ、人の幸せな時間を潰す人・・・」

振り向くとそこには、

天使がいた。

「いや、天使じゃなくて神様です！ 一応・・・」

訂正、神様がいて待て待て待て！

「りぴーとあふたーみー？」

「だから、神様ですって！」

・・・

「あーゆーごつど？」

「さっきからなんで変な口調なんですか!?!」

おいおい、マジかよ（汗）・・・って神様って事は、
もしかして此処って！

「つかぬ事を聞きますが、此処って、天国・・・ですか？」

「はい」

「日本語でおk」

「はい？」

「何でもない！今のは忘れて！」

危ない危ない、危うく神様をヲタの道に引き込むところだったよ。

「えっと、話しても良いですか？」

「あ、はいどうぞどうぞ」

く神様、説明中・・・

「成歩堂、よくわかりました。つまり！カレーには福神漬が合うってことですね」

「解ってないじゃないですかー！ 要は、貴方を誤って死なせちゃったから、好きな能力を3つまで付けて、好きな世界に行かせてあ

げるってことですよー！」

「説明乙（グツ ↑親指立ててサムズアップ）」

「・・・この人と喋っていると疲れます。」

な、なんだとー！失礼な！

「まあ、それは置いといて。能力決まったYO！」

そう言つて、書いた紙を渡す。

「えゝとなになに。1、アリス（東方）の能力 + αで人形も全部
2、過去ティルズも合わせて、技や術全部使えるようにすること
3、アリエツタ憑依・・・3だけおかしくない？」

「いや、能力はそれでいいから、代わりに生まれる先を（笑）」

「・・・まあ、良いでしょう。それで、行先はやっぱりアビスの
世界ですか？」

「モチロンさゝ（教祖様風）」

「では、転生もとい憑依の準備をしますのでそこに立っていてくだ
さい。すぐに終わるんで」

「なにやら嫌な予感が・・・（パカッ）やっぱりこれかあああああ・
・・・」

「おたっしやで〜」

続
く

1話〽ライガクインに育てられた娘〽(前書き)

コメント宜しく！

1話　ライガクインに育てられた娘

神に落とされてからいろんなことがあった。

気が付いたら、ライガクインに拾われて

そこから壮絶なサバイバル生活を送り、

能力を上げるため、過酷な修行もし、

文字を覚えるため、近くの集落から本を盗んでは（おいっ！）勉強する

そんな生活が8年も続いた。

そんなある日・・・

「グルルルル！（アリエッタ！）」

「何ですか？お母さん？」

「ガウ、ガウツ！（人の気配がするわ、それも大量に！）」

それを聞いたアリエツタは、

（もう、原作の6年前まで来たのか・・・）『見た目10歳、中身39歳』が何を言うか。

「ガルルルツ！！（早く逃げましょう！）」

「それは出来ないよ母さん」

「ガウツ！？（なぜ！？ 貴方は私の娘ですよ！）」

「分かっているけど・・・来てくる奴らの目的は、私だと思うの。
もしここで逃げたら、お母さんが殺されちゃうかもしれないから・・・」

「ガウウ・・・（アリエツタ・・・）」

「だから・・・お母さん、さようなら・・・」

タッタッタッタッタ・・・

・・・

続
く

2話〈初めての戦闘〉（前書き）

オリ技を出します。（譜術）

あしゅきさん、黒一文字さんありがとう！

2話「初めての戦闘」

現在、私はチーグルの森にやってきています。

そう、原作が始まったのです。

ちなみに、その間はいろんなことを裏で手をまわしていました。

アニスの両親の借金を全額支払ったり（森の中で大量のお宝があったので）、デイストに告白したり↑此处重要！

人形をかなりの量扱えるように頑張ったり、新しい譜術を作ってみたり、e t c . . .

キリがないとはこのことです。

つと、思いにふけていたら、お母さんの巢につきました。

少しのぞくと、やっぱり赤毛のひよこ君とメロン娘ルークティアが戦っています。

まだジェイドは来ていないようです．．．今なら！

- ルーク視点 -

『双牙斬！』

勢いよく二回剣を叩きつける技だが、全く通用しない。

「チツ！なら『烈破掌』！」

今度は、気を溜めて相手に向かって放つ技。案の定、転倒してくれ
たぜ

「今だ！てい！やあ！たあ！『崩襲脚』！」

3回攻撃の後からの崩襲脚で決めるコンボ技。これなら！

？「させない！『寂れし虚空の幻影に、狂喜の暴風は荒れ狂う！』」

「『ヴァンフォーレ』」

「！　なんだ！？」

急に声が聞こえたと思えば、強い風が吹いてきた

「ルーク危ない！（ガバツ）」

いきなりティアがそう言うのと、俺を押し飛ばしてきた

「オワツ！いきなりどうしたティア！？」

その直後

ズドオオオオオン！！

俺が立っていた場所にまるで巨大なハンマーのような威力の風が落ちてきた

「な！・・・」

風が消えると、そこにはクレーターができていた

- ルーク視点終了 -

「外したか・・・」

ちよつと予想外だったけど、何とかお母さんから離す事に成功。これなら

？「おやおや、いけませんね。」

！「この声は！」

「ジェイド！」

「お久しぶりですね、アリエッタさん」

最も苦手とする相手がそこにはいた

続く

2話「初めての戦闘」(後書き)

ビ↑作者 ア↑アリエッタ

ビ「作者と」

ア「アリエッタの」

ビ・ア「質問orお便りコーナー」

イエEEEEイー!!

ア「具体的には、どんなコーナーでしょうか？」

ビ「コメントに、気になったことやこんなことをしてほしいなどを書いてもらい、

なるべく答えられるようにしたコーナーです」

ア「そーなのかー(棒読み)」

ビ「ちょwwルー〇ア、自重ww」

ビ「ちなみに現在、テイルズオリ技コンテストを開いていますので、自分の考えた

オリ技を、下記に従って書いてください

1、譜術は、詠唱まで付けること

- 2、 f o f 変化アリ ただし変化属性も書くこと
 - 3、属性も付けること（無属性なら書かなくて良し）
 - 4、追加効果も付けておく 詳しく書くこと
 - 5、特技や奥義、秘奥義は、必ず動きの動作まで書くこと
- 以上で後書きを終わります。

それじゃあバイニー（ビ・ア）

キャラ設定 アリエッタ（前書き）

今回は、キャラ設定です。

キャラ設定 アリエッタ

- キャラ紹介 -

名前 『アリエッタ』

二つ名 『魔王』

身長 165cm 原作と違い、ちゃんとした食生活を送っていたので、背が伸びた

体重 『この記事は、アリエッタのOHANASIによって削除されました』

- 技・譜術一覧 -

特技

・ 『呪いの上海人形』

・ 『首吊り蓬莱人形』

・ 『鉄壁羅疏護人形』

・ 『かち割り炉式人形』

上記の炉式人形使用中、『割破爆走撃』と、『神空割碎人』 秘奥義『震天裂空斬光旋風滅碎神罰割殺撃（シンテンレックウザンコウ センプウメツサイシンバツカッサツゲキ）』が使えるようになる

- ・『弓兵無無李異人形』
ゆみへいななりーにんぎょう

上記の無無李異人形使用中、『虚空閃』と『龍炎閃』
秘奥義『ワイルド・ギース』が使えるようになる

- ・『人形心』
ドールハート

- ・『完全同調人形』
フルシンクロドール

- ・『飛天翔駆』

- ・『三散華』

譜術

- ・『バーストライク』

- ・『リザレクション』

- ・『ネガティブゲイト』

- ・『サンダーブレード』

- ・『エクスプロード』

- ・『ハートレスサークル』

- ・『ジャッジメント』

・『グランドグロス』

・『メテオスオーム』

・『アブソリュート』

・『ヴァンフォーレ』オリ技

・『ダークリバー』オリ技

秘奥義

・『ドール・ザ・シューティング』オリ

・『ラストフリーズ』オリ

・『デイベインセイバー』

・『オール・ドール・ラスト・ウォー』オリ

- 敵として出た場合（スペクトルズ使用） -

コーラル城戦

HP 75000

物理攻撃 781

物理防御 657

譜術攻撃	973
譜術防御	868
弱点属性	炎
耐性属性	水、光、闇

ダクト戦

HP	149200
物理攻撃	2378
物理防御	2025
譜術攻撃	3584
譜術防御	3376
弱点属性	炎
耐性属性	水、光、闇、風

アクセリウス戦（ヴァンが仲間になっている状態で）

HP	612000
物理攻撃	3686
物理防御	3462
譜術攻撃	5872
譜術防御	4820
弱点属性	無し
耐性属性	全属性

このような感じになっています

3話 死霊使いVS魔王（前書き）

オリ技考えてくれた方々サックス！

これからもヨロシク！

ちなみにアリエッタの詠唱もオリ

3話 死霊使いVS魔王

『闇より出でし絶望の手よ！ネガティブゲイト』

私の放つ、闇の中級譜術がジェイドを襲うが、避けられると同時に、

『業火よ、焰の檻にて焼き尽くせ！セイグニートプリズン』

あつちから、今度は来たもんだ。しかも上級の

慌てて避けるが、そこを狙ったかのようにジェイドが詰め寄りFO
F変化を行ってきた

この距離だとすれば

「墜牙爆炎槍！」

やはり！だがしかし

「私を守れ！鉄壁羅琉護人形！」

とつさに、持っていた人形で防ぐ。この人形には、FOF変化に
よって出た技を防ぐ効果がある

「なに！？」

どうやら攻撃が防がれたことに驚きを隠せないようだ

そのスキに、間を取ってある人形を取り出す

「かち割り炉式人形！」

この人形は、これだけでは効果を持たない。なので

「完全同調人形！」

これは、今持っている人形の特性をすべて自分に受け継ぐ技である
人形が光ったかと思うと、手に大振りの斧が握られていた

「いくぞ！割破爆走撃！」

斧を地面すれすれまで降ろし、そのまま特攻していく。

ガキンッ！

しかし、槍によって防がれてしまう

だが！それを狙っていたんだよ！

「まだまだ！オーバーリミッツ！」

「しまった！」

フォニムを爆発させ、相手を吹き飛ばす。そこを逃す私じゃない、すぐさま次の攻撃態勢に入る

「喰らえ！神空割碎人！」

切り上げて落とすというこの技。見事に無防備のジェイドにすべた当たる

さて、ここで皆に聞こう。

この技はご存じTOD2のロニの技である

そしてアビスでは、スピリッツブラスターの代わりにオーバーリミッツである

そしてオーバーリミッツは健在である

分かっただろうか？この後に出てくる技を！

《秘奥義》

「続けて喰らいな！」

震天、裂空、斬光、旋風、滅碎、神罰

「割殺撃！！！」

ドゴオオオオン！

斧による乱舞のような攻撃にジェイドはなす術もなく倒れる

「私の・・・勝ちだ！」

私はそう言つと後ろに倒れた

そう言えば、完全同調人形は疲労が激しい事を、すっかり忘れていたんだぜ・・・

気を失う寸前、お母さんが私に近づいてきたのを見た。

To Be Continued・・・

3話「死霊使いVS魔王」（後書き）

作「コメントが来ない・・・だと・・・」

ア「頑張れ、作者」

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n9205v/>

アビス憑依伝～最強の人形使いになるんだもん！～

2011年11月6日18時25分発行